

	ご質問	回答
1	<p>公募要領の「応募の要件」において、領域課題1～3の実施に当たっては地球シミュレータの活用を前提とするとされているが、領域課題4への提案においても、必要な場合は地球シミュレータの活用は可能か。</p>	<p>活用可能である。その場合は、他の領域課題と同様に提案様式において使用量等を記載いただきたい。</p>
2	<p>公募要領の「応募の要件」において、事業開始後、公募により研究体制を構築することとされているが、応募前に事前に研究体制を調整した上で提案することは可能か。 また、研究体制の構築は観測データの活用と機械学習・人工知能(AI)技術の活用のどちらを想定しているか。</p>	<p>応募前に研究体制を調整した上で提案することも可能である。なお、その場合も公募により研究体制を構築することを前提とする。 また、研究体制の構築は、観測データの活用と機械学習・AI技術の活用の両方を想定している。</p>
3	<p>公募要領の「応募の要件」において、事業開始後、公募により研究体制を構築することとされているが、公募は、領域課題ごとに個別に実施するのか、それとも、事業全体で実施するのか。 また、公募についてどこまで具体的に記載する必要があるのか。</p>	<p>領域課題で個別に実施することも、課題間連携により複数の領域課題で公募を実施することも可能である。 また、公募によりどのような研究体制を構築するのかなどについて具体的に記載いただきたい。</p>
4	<p>提案様式の「3. 実施体制」において、他の研究推進制度や海外研究機関との連携における研究成果の活用について記載されているが、もし記載する場合は当該研究推進制度や海外研究機関とも調整した上で記載すべきか。</p>	<p>調整した上で記載いただくことが望ましい。</p>
5	<p>公募要領の課題3の領域課題において、「気候予測データセットを提供できるツール」とあるが、どのようなものを想定しているか。</p>	<p>気候予測データセットの必要な要素や領域等の切り出し機能のほか、予めサーバ側で解析した上で気候予測データを取得可能とする機能等を有したデータ提供ツールを、ユーザーニーズに応じて可能な部分から開発していくことを想定している。</p>
6	<p>公募要領の課題3の領域課題において、データ統合・解析システム(DIAS)との連携について記載があるが、本公募事業期間内のDIASの事業実施の見通しはどうか。</p>	<p>DIASは令和3年度から10年間の事業として実施予定である。</p>
7	<p>提案様式の「2-4. 実施内容の詳細」や「3. 実施体制」への記入について、複数の機関で応募する場合は、まとめて記載すべきか、それとも、機関ごとに記載すべきか。</p>	<p>機関ごとに記載いただきたい。</p>
8	<p>参画機関として参加する場合、複数の領域課題に属することは可能か。</p>	<p>可能である。</p>

9	主管機関は参画機関の承諾書を提出する必要はあるのか。	参画機関の承諾書の提出は不要である。
---	----------------------------	--------------------